

命を救うリレーの第1走者は、あなた

「町民救命士」24名が誕生

町では、病気やけがにより命の危機に陥ったとき、救急車が到着するまでの応急手当の基礎知識や救命手当の取得を目的として「普通救命講習会」を12月14日、町文化会館で開催しました。参加された24名のみなさんは、消防署救急救命士の指導の下、心肺蘇生法や大出血時の止血法など救命手当の実技に熱心に取り組んでいました。



▲心臓マッサージは胸の真ん中を圧迫

横芝敬愛高校で“防犯教室”

12月12日、横芝敬愛高校（秋本昇三校長、生徒792名）では、危険を察知する能力を肌で感じ、自己防衛能力を身につけるため、成東警察署生活安全課高久課長を講師に招き「自分で何ができるか」をテーマに「防犯教室」を開催しました。

自分が毎日通う道でも時間帯や場所によって人の往来や交通量が変化するので通学路の状況を再確認することや、いざという時の「護身術」など真剣に話を聞いていました。

日本全国では、刑法犯の発生件数が7年連続で最多記録を更新しています。横芝町でも「声かけ」や「つきまとい」の事例が発生しています。

“自分自身で出来ること”考えてみましょう。



▲高久課長から「護身術」の指導を受ける生徒のみなさん